

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

ESG経営に取組み、要請が高まる環境保全の関連では、「事業活動を通じた脱炭素社会の実現」と「環境にやさしく強靱な街づくり・里づくりへの貢献」に焦点を置いている。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・ガソリン/軽油車輛をEV/HV車輛へ更改 ・四半期ごとに事業所の電気使用量および車輛の給油量を把握(報告)しCO2排出量を計算(グループ数値)	・EV/HV車輛への更改台数(累計) 2023年度 4台→2026年度 8台 ・CO2排出量(Scope1,2数値) 2023年度 84,920t→2026年度 71,785t
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・人権尊重とダイバーシティ&インクルージョンの推進 ・グループ内に専門組織「ダイバーシティ&インクルージョン推進室」を設置、職場環境の整備やマネジメント層の育成を実施	・女性管理職新規登用者数 2023年度0名→2026年度1名以上
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・中期経営計画「人間中心経営」の根本に健康経営を推進 ・従業員本人はもとより、従業員を支える家族の「心身の健康」への取組	・離職率 2023年度14.7%→2026年度10% (2023年度比▲4.7%)

<パートナーシップ>

株式会社ミライト・ワン(ミライトワン グループ)
 ・拠点 国内27ヶ所(グループ会社 国内67社/海外28社)
 ・従業員 3,622人(グループ全体16,985人)
 SDGsへの貢献と持続的成長に向けた企業価値を目指してESG経営を推進

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	自社太陽光発電設備の建設やEV車用充電設備の設置	(発電量) 2020年度 769,000kW/h → 2023年度 960,000kW/h (充電器) 2020年度 1台 → 2023年度 2台	(発電量) 2023年度882,560kW/h 未達理由:天候不良 (充電器) 2023年度5台
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	防災協定の締結(熊本県・熊本市) ボランティア協定の締結(熊本市)	(ボランティア) 2020年度 2回/年 → 2023年度 4回/年	(ボランティア) 2023年度 4回/年
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用・雇用延長の実施	(中途採用) 2020年度1名 → 2023 年度1名以上継続 (雇用延長) 2020年度5名 → 2023 年度5名以上継続 (2020年度 65歳以上2 名、70歳以上3名)	(中途採用) 2023年度 4名 (雇用延長) 2023年度12名継続

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。